

## 第106回香南市議会定例会

### 諸般の報告と議案提案理由の説明

本日、第106回香南市議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席をいただき、開会の運びとなりましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政諸般の報告に先立ちまして、私の施政方針を述べさせていただきます。

この1年間は、コロナ禍および物価高騰等において市民生活に支障を来すことがないように全力で取り組んでまいりました。

そして令和5年度は、私にとりまして初の当初予算の編成であり、就任時に市民の皆様にお約束した「信頼と共生」を実現するための実質的な最初の年となります。

コロナ禍につきましては、5月8日から季節性インフルエンザと同じ感染症法上「5類」への引き下げが政府によって決定されるなど、一定の収束が見えてきております。

一方で、物価高騰の見通しは、いまだ予断を許さない状況であります。

このような本市を取り巻く現状と課題、そしてこれから10年20年先の本市の未来に、責任を負う市長として二つの使命を自覚しました。

一つは、コロナ禍および物価高騰など、今、市民の皆様が直面している課題に迅速かつ丁寧に向き合うこと。これは、これまでも、これからも常に変わることのない使命であります。

そしてもう一つは、未来に責任を負う世代の一人として、変革を恐れず職員とともに一丸となって、未来に向けた大胆な行財政改革に、不退転の決意を持って取り組むことでもあります。

本市は、平成18年3月1日「美しい水と緑と風に包まれ元気で豊かに光るまち」という新しいまちの将来像を掲げ誕生しました。

それから17年間、当時約束された住民生活に急激な変化を及ぼさないよう十分に配慮しながら市政を進めてまいりました。しかし、その間も少子高齢化に歯止めはかからず、加えてコロナ禍によって社会全体が大きく変革せざるを得ない状況を迎えております。

幸いにも本市では、陸上自衛隊第50普通科連隊の移駐や、野市町への人口の流入等により、人口については、県内の市町村と比較しますと著しい減少傾向にはありません。

しかしながら、今後さらなる人口減少が予測される中、多様化し増加する行政サービスに対応できる持続可能な組織体制と財政基盤の確立に、今、取り組み始めなければ、私たちは、子ども達に住んで良かったと思える香南市を残していくことが難しくなることは、火を見るよりも明らかであります。

私は、昨年の秋より取りかかった中期財政計画と来年度予算を編成する過程において、本来であれば、合併後5年、10年、15年などを目途として取り組むべきであった香南市の合併を完遂するための最後のピースが埋めきれない状況を痛感いたしました。

本市は、今一度、合併時に作り上げた目標像である「住民の生活圏の広域化、価値観の多様化なども踏まえ、圏域全体の連携、協働を図りながら、現在の住民も、新たな住民も、手と手を取り合い、活力のある元気なまちづくり」を進める必要性と必然性を再認識し、強い覚悟と決意を持って、未来に向けた大胆な行財政改革に取り組まなければなりません。

それは、当然、私一人でできることではありません。職員が一丸となり、そして、議員の皆様や市民の皆様からの一層のお力添えとご協力を仰ぎながら、進めてまいりたいと考えております。

「<sup>もしきくひと</sup>若聞人なくば、<sup>つじたち</sup>たとひ辻立して<sup>なり</sup>成とも<sup>われこころざし</sup>吾志<sup>の</sup>を<sup>おも</sup>述べんと思へり」、これは江戸時代中期に「正直」を重視した商人道を説き、「<sup>いしだ</sup>道徳と<sup>ばいがん</sup>経済の両立」の理念を広めた思想家、石田梅岩の言葉であります。

今まさに、香南市は一つの大きな節目を迎えようとしております。

持続可能な一つのまちとして進んでいくためには、合併20年を迎える節目の時までに、大胆な行財政改革を推進することで、加速する人口減少と時代の流れに合わなくなった制度や仕組み等のひずみを是正しなければなりません。

その第一歩として、公共施設等の適正配置と運営の効率化に取り組むとともに、デジタル化を加速させ、人や地域を支えるデジタルによる変革を目指します。

そのために、たとえいかなる困難があろうとも、私は、香南市の未来に向けて、「もし聞く人なくば、たとえ辻立ちをしてでも、私の思いを市民の皆様へ説明を尽くし続ける」覚悟であります。

それでは、行政諸般の報告をさせていただきます。

まず、令和5年度の予算編成の概要について申し上げます。

令和5年度一般会計予算は、総額225億4,969万3千円で、前年度に比べ31億9,783万7千円、16.5パーセントの増となり、香南市として過去最大となりました。その主な要因は、認定こども園整備事業や津波避難タワー整備事業、防災コミュニティセンター整備事業などの大型事業が集中したことに加えて、労務費・資材単価等の上昇もあり、普通建設事業費が前年度に比べ約27億円の増額となったことによるもので、昨年来の原油価格、物価高騰の影響による経費の増も、予算総額を押し上げる要因のひとつとなっています。

本年度の重点施策としましては、「市民の命と暮らしを守る」、「こどもまんなか社会の推進」、「持続可能な地域づくり」、「多様性を認め合う共生社会づくり」、「未来に向けた大胆な行財政改革」の5つを挙げています。

施策ごとの主な事業としまして、「市民の命と暮らしを守る」では、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業、津波避難タワーや夜須防災コミュニティセンター整備事業などの継続事業のほか、避難路の確保などを目的に、主屋以外の倉庫等のみを取り壊す場合を対象とする危険廃屋解体撤去事業費補助金の新設や、南海トラフ地震対策の新たな取り組みとして、被災後の迅速な復興につなげるための事前復興まちづくり計画の策定に取り組みます。

次に、「こどもまんなか社会の推進」では、夜須認定こども園整備などの継続事業に加え、新規事業として、食費などの物価高騰に直面する子育て世代の家計を応援するためのこどもまんなか家計応援給付金事業や、子どもの遊び場確保のための冒険の森遊具整備事業、2歳児個別歯科健康診査事業、保育所・幼稚園での紙おむつ回収事業などを計上しています。

次に、「持続可能な地域づくり」では、地域活性化総合補助金による住民自治の確立に向けた継続支援や農業公社による耕作放棄地対策の取り組みの強化などのほか、新規事業として、人口の地域間格差の緩和のための新築住宅取得支援事業補助金や、公共交通の充実に向けた取り組みとして予約式乗合タクシー運行委託業務、中心市街地活性化計画推進事業費補助金などを計上しています。

次に、「多様性を認め合う共生社会づくり」では、多様な性を尊重し合う

まちづくり事業として、市民講座の開催やパートナーシップ宣誓制度の啓発に取り組むほか、ひきこもり支援普及啓発事業として、ひきこもりに対する理解促進や関心を高めるための講演会の開催や、支援方法などに関する研修の実施など、庁内のプロジェクトチームを中心に取り組みを進めていきます。

次に、「未来に向けた大胆な行財政改革」では、香南市がこれからも住み続けたい、住みたいまちであり続けられるよう、次の世代に大きな負担を残すことなく、責任を先送りすることなく、将来にわたって持続可能な公共施設の適正配置となるよう、公共施設等のマネジメントを推進します。5年度は公共施設等のあり方を整理した適正配置に関する方針を定め、6年度はアクションプランとなる公共施設等適正配置計画の策定に取り組めます。

その他の主な事業につきましては、令和5年度当初予算説明資料に掲載していますので、ご参照ください。

次に、重点施策の主な取り組みに関する各事業について申し上げます。

まず、香南市危険廃屋解体撤去事業費補助事業について申し上げます。

予算編成の説明の中でも申しましたが、主屋以外の倉庫等のみを取り壊す場合を対象とする危険廃屋解体撤去事業費補助金を新設することとしています。

現在は、国の制度上、離れの倉庫などについては主屋と一体となった解体でないと補助対象としていませんでしたが、所有者より「工事費が高額なので離れの倉庫のみを解体したい」、また地域の方々より「ご近所の空き家になっている敷地内の危険な離れを解体してほしい」との要望が多くあったことから、来年度より倒壊等により避難路等を閉塞する可能性や、延焼により近隣住民に影響のある老朽化した離れや倉庫のみの解体に対して、市の単独事業として1件あたり40万円を上限に支援することとしました。

これにより、市内の老朽住宅や危険廃屋の撤去をより一層進め、災害時の円滑な避難や住宅環境の改善に向けて取り組んでいきます。

次に、香南市事前復興まちづくり計画について申し上げます。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの自治体職員が被災後の応急復旧対応や被災者支援により多忙を極めたことが、被災地と被災者の生活再建の基本となる「復興まちづくり計画」の策定を遅らせた大きな要因となりました。

復興事業のたたき台となる「復興まちづくり計画」の策定が遅れば、住民の生活再建への意欲を失わせるだけでなく、地域に人が戻らず、急激な人口減少を招く結果、地域の活力が失われ、まちの存続問題に発展することにもなります。

高知県は、東日本大震災の復興過程で浮き彫りとなったこれらの課題や教訓を踏まえ、令和4年3月に、復興の基本となる「高知県事前復興まちづくり計画策定指針」を策定し、被災後の迅速な復興事業への着手を目的に、県内沿岸19市町村に「事前復興まちづくり計画」の策定を推進することとしています。

本市におきましても、南海トラフ巨大地震への備えとして重要な施策と位置付け、来年度から「香南市事前復興まちづくり計画」の策定に向けた取り組みを行っていきたいと考えています。

計画の策定に当たっては、庁内横断的に関係課の中堅職員で構成するプロジェクトチームを設置し、市内の現状整理や課題分析など、平時の社会的課題の解消も踏まえて計画の基礎となるべき部分にしっかりと時間を掛けながら検討することとします。

令和7年度には「香南市事前復興基本方針」を策定し、令和8年度からは、多様な住民メンバーの参画による検討会を実施し、市内5町の地域状況を踏まえた「事前復興まちづくり計画」の策定を進めていきます。

次に、香南市こどもまんなか家計応援給付金事業について申し上げます。

この事業は、「こどもまんなか社会」の推進施策の一つとして本年度に実施している、こどもまんなか応援給付金事業の拡充策として、食費などの物価高騰が続く中で、香南市の未来を拓く子どもたちを育てる世帯に

対して家計を応援するため、令和5年度に給付金を支給するものです。

支給対象者は平成17年4月2日から令和5年4月1日までに生まれた児童で、令和5年4月1日に香南市に住民登録のある児童としています。

所得制限は設けず、15歳未満には一人当たり1万5千円を、15歳以上には一人当たり3万円を支給することとし、本年度実施の、こどもまんなか応援給付金事業の支給情報を基に、申請不要でプッシュ型の支給を考えています。

次に、妊娠出産子育て支援事業について申し上げます。

国は、令和4年度第2次補正予算で「出産・子育て応援交付金」を創設いたしました。この事業は、妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行うものです。

本市では、妊娠届出時から、妊婦や低年齢期の子育ての家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信を行うことを通じて、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出時や出産後の赤ちゃん訪問時に面談した妊産婦等に対し、各5万円、合計10万円の給付金を支給します。

本事業は、令和5年2月から開始しており、2月以降妊娠届出をされた妊婦には、面談後5万円の給付金の支給を開始していますが、令和4年4月以降の出産も対象となるため、事業開始前に出産された方に対する

給付金の支給については、個別にご案内していますので、忘れずに給付金の申請をお願いいたします。

本事業により、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭が、安心して産み育てることができる環境整備に引き続き努めていきます。

次に、2歳児個別歯科健康診査事業について申し上げます。

こどもまんなか施策の一環として、2歳3カ月から3歳までの幼児を対象に、令和5年4月から、2歳児個別歯科健康診査事業を開始できるように準備を進めています。

本事業は、幼児の歯科保健対策として「むし歯予防」と「かかりつけ歯科医を持つ」ことを目的とし、市内11カ所の歯科医療機関において、無料で歯科健康診査を受けることができます。

次に、4カ月児個別健康診査事業について申し上げます。

本事業は、これまでの集団健康診査を、市内3カ所の小児科で行う個別健康診査に移行させるもので、対象は生後3カ月から5カ月未満の乳児とし、市が送付する受診票により、対象期間内に無料で1回受けることができます。

これにより、保護者の都合に合わせた受診ができるようになるだけでなく、医師の意見を聞くことで予防接種の計画も立てやすくなります。

どちらの健診も、実施方法につきましては、今後、対象者に個別通知を行うほか、広報誌やホームページなどで周知を図っていきます。

次に、保幼小中の規模適正化に向けた取組について申し上げます。

保幼小中の規模適正化については、令和2年3月に香南市学校等の規模適正化等検討委員会から答申をいただいております。その後、その答申を尊重しながら、香南市としての学校等の適正規模や適正配置に関する基本計画の策定に取り組んでいるなか、新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校規模については、少人数学級のメリットなども問われるようになるなど、再検討する必要性が生じ、現在、策定に向けて検討を重ねているところです。

答申では、津波想定区域にある保育所、幼稚園、小中学校について、子どもたちの命を第一に、津波浸水予測区域外への再編を進めることが望ましいとされおり、防災対策は喫緊の課題となっています。また、保育ニーズが増大する中、野市地区では入所を希望していても入所できず、他地区の保育所に入所するなど、保育所不足も大きな課題となっています。

これらを踏まえ、早急な対応が必要となる地震津波対策や、保育施設の確保、小中学校の適切な規模や配置に向けた基本計画の策定を行い、保護者や地域の方々のご意見とご理解をいただきながら、子どもたちの安全確保を最優先に進めてまいります。

次に、保育所、幼稚園での紙おむつ回収事業について申し上げます。

現在、各家庭に持ち帰っている使用済み紙おむつを、令和5年度から、各施設で処分することといたしました。保護者の負担を軽減するだけでなく、ノロウイルスなどの感染予防にもつながると考えています。

なお、全て処分というわけではなく、持ち帰りを希望される保護者には、従来通り持ち帰りができるよう柔軟に対応いたします。

次に、子育て総合支援センター「にこなん」の令和5年度からの取り組みについて3点申し上げます。

1点目に、午前9時から午後3時までとしていたひろばの開設時間を、午後4時まで拡大します。これにより、2号認定のきょうだい児がいる保護者は、一度自宅に帰るなどの必要がなくなり、にこなんを利用した後、そのまま保育所へ迎えに行くことができるようになります。

2点目に、令和4年8月から第2土曜日を「ファミリーデー」として開設していますが、4月から第4土曜日も開設いたします。ご家族で一緒にゆったりとした楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。

3点目としまして、保護者の勤務時間への影響を考え、午前8時から午後4時までだった病後児保育施設の開設時間を午前7時30分から午後4時30分まで前後30分拡大するものです。今回の条例改正案として提出していますので、ご審議のほどよろしく申し上げます。

次に、新築住宅取得支援事業について申し上げます。

地方における人口減少の状況は本市におきましても例外ではなく、市全体として減少傾向となっているところですが、市内各地域における減少の状況には大きな差が生じており、野市町では増加、他の地域では減少が続いているため、地域間の格差が広がってきています。

このような状況を少しでも緩和するため、「持続可能な地域づくり」の一つとして本事業を位置づけ、市内の人口減少地域での新築住宅の取得に対して50万円を支援することによって移住・定住の促進を図り、人口分布の平準化および地域間格差の緩和に取り組むこととします。

本事業の受付開始につきましては、4月下旬から5月上旬頃を予定しており、広報誌やホームページにより周知していくこととしています。

次に、予約式乗合タクシー運行事業について申し上げます。

市営バスの路線やダイヤは、市内公共交通の充実を図るため、3年ごとに大幅な見直しを行っており、現在、本年10月1日の改正に向けた準備を進めています。10月の改正時には、市営バスの利用実態や、昨年行った利用者アンケート及び地区別意見交換会などの結果を基に、利用者が少ない路線や区間、また、利用ニーズがあってもバスが運行できない公共交通空白地域において、タクシーを活用した予約式乗合タクシーの運行を予定しております。

予約式乗合タクシーを導入することで、利用ニーズに応じた効率的な運行と公共交通空白地域の解消を図り、市民の皆様にとって利便性の高い地域公共交通となるよう取り組んでいきます。

なお、市営バスの再編や予約式乗合タクシーの運行につきましては、令和5年度の香南市地域公共交通会議での承認など必要な手続きが済み次第、予約式乗合タクシー運行地区での説明会や広報誌などで、改めて周知することとしています。

次に、香南市中心市街地活性化計画について申し上げます。

香南市の中心市街地が抱えている様々な課題の解決並びに中心市街地及び地域商業の活性化を目的として、昨年7月に「香南市中心市街地活性化協議会」を発足させました。

その後、地域資源を生かした取り組みが実行ができるよう、地域の事業者、県及び観光協会等の皆様にご参画いただきながら、複数回のワークショップを通して、具体的な取り組み内容等を検討し、その結果を反映させた計画として、同年11月に「香南市中心市街地活性化計画」が策定されました。

今後も、各関係機関等と連携しながら、本計画の実行に向けて取り組んでいきます。

次に、多様な性を尊重し合うまちづくり事業について申し上げます。

市では、本年3月1日から、同性カップルなどを対象に、婚姻に相当する関係があると認める香南市パートナーシップ宣誓制度を施行します。

昨年10月11日に、すべての市民が、多様な性のあり方への理解を深め、お互いを認め、尊重し合いながら、自分らしくいきいきと安心して暮らせる社会を目指して、「香南市にじいろのまち宣言」を行い、香南市パートナーシップ宣誓制度の施行に向けて取り組んできました。

この香南市パートナーシップ宣誓制度の施行を契機に、性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減するとともに、多様性を認め合いながら、誰もが自分らしくいきいきと安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

また、パートナーシップ宣誓制度の施行記念講演として、3月19日、のいちふれあいセンターにおいて、ブルボンヌさんを講師にお招きし、「男らしさ、女らしさより自分らしさが社会を変える」と題した講演を開催します。この講演をとおして、性の多様性についての理解を深めて貰えたらと思いますので、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

次に、農福連携の取り組みについて申し上げます。

本年度は、農福連携の現状把握のため、市内の障害者就労支援事業所に、施設外就労や施設内作業の内容及び課題の聞き取り、個別マッチングの実態調査を行うとともに、視察や研修などで先進地の農福連携の取り組み

について理解を深めました。

個別マッチングでは、障害者等の個々の特性や生活状況等に応じ、多くの選択肢が有ることが理想的なため、令和5年度は、引き続き農業側のニーズ等の把握に努め、香南市農福連携研究会において、事業の仕組みづくりについて検討を行っていきます。

次に、ひきこもり支援事業について申し上げます。

本年度は、ひきこもり支援プロジェクトチームの設置に向けて、8月と11月に福祉事務所、健康対策課、高齢者介護課、学校教育課及び生涯学習課とで協議を行い、12月26日に、ひきこもり状態にある人やその家族にかかる相談・支援体制の構築及び支援施策について検討を行うことを目的として、ひきこもり支援プロジェクトチームを設置しました。

令和5年度のプロジェクトチームの取り組みとしては、先の予算編成の概要でも報告しましたとおり、ひきこもりに対する理解促進や普及啓発のための研修会や講演会を実施いたします。

また、ひきこもり状態にある人やその家族の実態の把握に努め、個別支援体制の構築や支援施策の検討を行ってまいります。

次に、地域及び行政事務のデジタル化の推進について申し上げます。

地域及び行政事務のデジタル化の推進につきましては、国の自治体DX

推進計画に合わせ、情報政策課を中心に、全庁を挙げて取り組むことと  
しています。

4月1日には、市長をトップに各所属長をメンバーとする推進本部と、  
担当職員と情報政策課職員による課題ごとのワーキングチームから構成  
された香南市デジタル化推進本部を立ち上げることとし、ワーキング  
チームを中心に、担当者レベルからのデジタル化を進めることで、ボトム  
アップによる意識醸成を図り、取り組みを横展開させたいと考えています。

6月までには、システムの標準化やオンライン申請等、国の重点取り  
組みについて、具体的な取り組みにまで落とし込んだ計画の検討に入り、  
3カ年の取り組みの基本となる「香南市デジタル化推進計画」を策定  
することとしています。

次に、本年度の取り組みなどについて申し上げます。

まず、地域密着型サービスの基盤整備について申し上げます。

市は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、第7期  
介護保険事業計画において、「小規模多機能型居宅介護事業所」の整備に  
ついて計画し、令和2年度に公募で選定した事業者が、県の補助金を活用  
して整備を進めてきました。

香南市で初めて「小規模多機能型居宅介護事業所」として整備された  
「小規模多機能ホームいろは」は、ケアマネジャーからも必要とされて

いた地域密着型サービスの一つです。

事業所の登録定員は29人、1日の利用定員は「通い」が18人、「泊まり」が9人、サービス内容は、「通い」のデイサービスを中心に、利用者の様態や希望に応じ、「訪問」の訪問介護や「泊まり」のショートステイを柔軟に組み合わせて包括的に提供します。

利用者は、顔なじみのスタッフから、「通い」「訪問」「泊まり」の3つのサービスが連携したケアを受けることで、安心感が得られるなど、高齢者の在宅生活支援につながっています。

次に、地下水涵養事業について申し上げます。

市民の生活はもとより、農業・工業等の地域経済を支える本市の生活水は、ほとんどが地下水を利用していますが、林業の低迷や生活環境の変化により、地下水の源となる山の保水力は低下していくことが考えられます。

地下水を育てる取り組みとして、本市では、毎年11月から2月末まで、冬季の田に、あえて水を溜める地下水涵養事業に取り組んでおり、本年度は、59人の方にご協力をいただき、合計約3,400アール、227筆の田で行われています。

今後も引き続き、大切な資源である地下水が豊かに育まれる取り組みを  
実行し、効果的かつ効率的な方法で地下水の涵養ができる施策について、  
進めていく必要があると考えています。

次に、新型コロナウイルスワクチン接種事業につきまして申し上げます。

本事業は、年度末までの予定で、香美郡医師会等の関係機関のご協力を得て、オミクロン株対応ワクチン接種、5歳から11歳までの小児接種、6カ月から4歳までの乳幼児接種を実施しています。

これまでのワクチン接種率は、2月13日時点で、1回目26,988人84.2パーセント、2回目26,810人83.7パーセント、3回目22,769人71.0パーセント、4回目16,431人54.5パーセント、5回目7,909人26.2パーセントとなっています。

オミクロン株対応ワクチンを接種された後の、今後の方向性については、国の決定を待ち対応することとし、新たな情報がありましたら、広報誌やホームページ等でお知らせいたします。

今後も、関係機関と連携しながら、安全かつ円滑にワクチン接種が実施できるよう取り組んでいきます。

次に、香南いこいこキャンペーン事業について申し上げます。

香南市における観光需要喚起策として、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、期間中の香南市内の観光施設の入館料、体験料や宿泊料について、千円を上限として市が負担する事業を本年1月31日まで実施し、利用人数は体験39,175人、宿泊31,720人、合計助成金額は約4,830万7千円となりました。

本事業は、期間中多くの皆様にご利用いただき、市内観光施設の利用者数の増加や観光施設の活性化に大きな効果があったものと考えています。

次に、香南市原油価格等高騰対策給付金について申し上げます。

本給付金は、昨年1月から9月までのいずれかの月の燃料費、電気料又はガス代が、令和2年又は令和3年同月の同経費と比較して10パーセント以上増加している、市内で事業を営む法人及び個人事業者の方に対する継続的な事業活動の下支えとすることを目的とした給付金です。昨年10月11日より受付を開始し、現在申請期間の延長を行い2月末日まで受付しており、本年2月1日現在の申請件数は305件、給付額は2,235万円となっています。

次に、事業承継セミナーについて申し上げます。

多くの事業所では、人口減少や団塊世代の経営者の引退が重なり、廃業を余儀なくされるケースも多く、このことは、本市を含め全国的に大きな問題となっていることから、事業承継を考えられている事業者の第1歩を踏み出すための後押しと、起業の意思を持たれる方の育成を目的に2月13日に「事業承継セミナー」を開催いたしました。

当日は、高知県事業承継・引継ぎセンターより講師を招き、事業承継の基礎や事例紹介を拝聴するとともに、実際に、香南市内で事業承継に

取り組まれている方をお招きし、実体験を伺うことができました。

今後も、市内事業者様の声を伺うとともに、学びの場の提供などにも力を入れ、より一層の産業の振興に向けた取り組みを進めていきます。

次に、イベントの開催状況について申し上げます。

「第66回土佐赤岡どろめ祭り」につきましては、本年4月30日の赤岡海浜での開催に向け、実行委員会で検討を重ねています。

現時点では、国等のガイドラインに基づく感染対策を遵守し、人数制限等を行った上での開催を予定しており、開催内容につきましては、今後、ホームページ等でお知らせしていきます。

本来であれば、多くの方にご来場をお願いするところですが、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

次に、夜須防災コミュニティセンター整備について申し上げます。

昨年5月より「夜須防災コミュニティセンター整備検討委員会」を4回開催し、委員の皆様のご協力により、建設場所の造成測量計画図が完成しました。この計画図に基づき、来年度から造成工事に着手しますが、工事業者の決定後には、地域の方々へしっかりと周知を行い、安全かつ騒音などに配慮した円滑な工事を行っていきたいと考えています。

また、建物の実施設計については、事前に夜須公民館運営協力員及び

夜須福祉センター運営委員の皆様からの部屋や設備などの要望事項を基本に、整備検討委員会を複数回開催し、より充実した施設整備に向けた検討を進めていきます。

次に、香南市みんなで備える防災総合補助事業について申し上げます。

現在、香南市みんなで備える防災総合補助事業を利用し、自主防災組織が資機材等を購入する場合に、世帯数に応じた補助金を交付していますが、県の制度上、水や食料などの消耗品については補助対象としていませんでした。

しかし、以前より、自主防災組織から「消耗品の購入や資機材の修理費等を補助対象としてほしい」との要望があったことから、市の単独事業として、補助上限額の10パーセント以内で消耗品等を補助対象とすることといたしました。

軽微な変更ですが、より柔軟性がある内容にすることで、各自主防災組織の活動が今後一層活性化されることを期待しています。

次に、教育行政について申し上げます。

まず、高知県学力定着状況調査について申し上げます。

この調査は、小学校4年生、5年生、中学校1年生及び2年生を対象に実施しているもので、毎年度4月に国が実施している全国学力・学習状況

調査と併せ、児童生徒の学力の定着状況を客観的に捉えるための指標とし、教科指導の充実や学習状況の把握と改善等のために実施するものです。

本年度は、昨年12月8日に、香南市内全ての小中学校で実施され、調査後、学校では速やかに自校採点し、課題が見られた学習内容は、本年度末までに習得できるよう指導を行ってきました。その後、正式な結果が2月末に返却され、自校採点での分析が適切かどうか確認し、各校の取り組みを進めています。また、本年度は、1人1台端末を活用したオンライン回答の方式となっており、学校におけるデジタル化も進んでいます。

次に、各学校で開催した研究発表会等について申し上げます。

佐古小学校は、2月3日、4日に開催された全国小学校英語教育実践研究会高知大会で、高知県を代表して、これまでの研究成果について実践報告を行いました。佐古小学校では、平成30年度から英語教育の研究を進めており、昨年度と本年度では主に学習評価に視点を当てた研究を行ってきました。

全ての児童への適切な学習評価をどのように行うかという視点は、英語が教科化されたことにより、全国の小学校にとっての関心事となり、本大会には、オンラインを含め、全国から500人を超える参加があり、その中の200人を超える参加者が佐古小学校が発表した学習評価の分科会に参加し、熱心な協議が行われました。

これまでに何度か佐古小学校で直接ご指導いただき、当日の講師も引き受けて頂いた、文部科学省初等中等教育局の直山<sup>なおやま</sup> 木綿子<sup>ゆうこ</sup>視学官からは、佐古小学校の実践について「『ループリック評価』という手法をどのように用いることで有効性が認められたのか、また、課題が見られたのかを精細に分析し、改善につなげる実践を繰り返してきており、質の高いものとなっている。」と評価をいただいています。佐古小学校が実践し蓄積してきた取組内容や成果物は、今後、市内の小中学校に広く普及していきたいと考えています。

次に、小中学校の部活動等における優れた成績の一部を紹介します。

高知県中体連主催の高新中学駅伝競走大会で、香我美中学校が女子の部で2位でした。高知県中学校体育連盟主催の高知県中学校冬季相撲選手権大会で、野市中学校が団体優勝し、個人3年の部で、優勝、準優勝、個人2年の部で優勝でした。

一般財団法人日本森林林業振興会主催、山火事予防ポスター用原画募集の中学校の部で、野市中学校1年の生徒が林野庁長官賞を受賞しました。高知県立文学館主催、児童生徒文学作品朗読コンクールで野市中学校3年の生徒が金賞を受賞しました。

次に、香南市成人式について申し上げます。

本年1月4日に、夜須公民館マリンホールで、20歳の方を対象に成人式を開催し、269人の参加がありました。また、同日の午後6時半からは2年前に中止となった成人式の対象者のための「22歳の集い」を開催し、60人の参加がありました。どちらも新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、対象者以外の入場制限を行い、動画配信サイトで式典の様子を同時配信しました。

今年の成人式は、実行委員会の企画として、会場に来られない恩師のメッセージ動画を作成しました。懐かしい恩師の姿と温かいメッセージに新成人達から歓喜の声が上がっていました。

また、実行委員会自らが品物を選び、地元の方と交渉を行った品物など、地元の特産品を賞品とした抽選会も行いました。ご協力くださいました恩師の方々、関係機関の皆様に改めて感謝申し上げます。

「22歳の集い」では、式典後にヤ・シィパークで花火を打ち上げ、冬の夜空に輝く花火を見ながら徐々に顔を合わせた友人同士、笑顔で語り合う姿が見られました。

次に、岡本<sup>おかもと</sup> 彌太<sup>や た</sup>文学賞表彰式について申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、参加者の制限を行うなど規模を縮小し、第22回岡本彌太文学賞表彰式を本年1月28日に弁天座で開催しました。

この文学賞は、高知県の近代詩を確立した香南市出身の岡本彌太の功績を伝えるとともに、児童生徒の情操教育の推進を図るため、香南市内の小中学生を対象として実施しています。

今年度は、詩に9校から119点、俳句に10校から1,463点の応募があり、詩21点、俳句54点が入選するなど、児童生徒の豊かな感性を育み、表現力の向上につながっているものと考えています。

次に、火災・救急件数等について申し上げます。

昨年の火災件数は24件で、前年より5件増となっており、内訳は建物火災2件、林野火災1件、船舶火災1件、その他火災20件です。今後も消防団や女性防火クラブほか、関係機関とともに火災予防の啓発に努めていきます。

また、救助件数は15件で、前年より8件減となっており、内訳は交通事故8件、水難事故2件、建物事故1件、その他4件となっています。

次に、救急件数は1,977件で、前年より304件増となっており、内訳は急病1,224件、一般負傷337件、交通事故91件、転院搬送279件、その他46件で、うちドクターヘリによる搬送が3件となっています。

昨年の件数は、昭和46年に救急業務を開始して以来最多となり、昨年8月の新型コロナウイルス感染症の第7波、12月の第8波では月間の

出動回数が200件を超える結果となりました。

当時は、県内の医療機関も逼迫しており、収容先医療機関がなかなか決まらない状況で、搬送完了までかなりの時間を要する事例が多数ありました。「救急車を呼ぼうか？どうしようか？」と迷った場合は、救急車の適正利用や救急医療機関の受診の適正化を図るため、「高知家の医療電話#7119」を利用させていただくよう、広報等に努めていきます。

次に、高規格救急車の更新及び救助資機材付き小型動力ポンプ搬送車の配備について申し上げます。

老朽化に伴い更新作業を進めていました高規格救急車は、防衛省の補助事業を利用し、2月17日に納入となりました。最新の救急車として、今後ますます需要が見込まれる救急業務に活用していきます。

また、総務省消防庁より無償貸与を受け、香我美第2分団に3月上旬に納入・配備する予定の救助資機材付き小型動力ポンプ搬送車は、通常時の火災はもとより救助用資機材も装備しており、南海トラフ地震を始めとする各種災害にも対応できる車両であるとともに、軽自動車であることから狭い道路への進入も可能になり、より機動性に富んだ車両を配備することとなります。

今後も、より有効な消防・防災活動を行うことができるよう、消防用施設・資機材等に精通するとともに、各種講習会や訓練等を創意工夫し

実施することにより、消防職団員の資質の向上を図り、地域の消防力・防災力の向上に取り組んでいきたいと考えています。

最後に、当香南市へのご寄附等についてご報告申し上げますとともに、ご寄附いただきました方々に対しまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

ふるさと応援寄附金として、令和4年11月1日から令和5年1月末までで9,445人の方から1億4,701万1,500円、令和4年度の累計としましては、15,441人の方から2億2,832万500円をご寄附いただきました。

また、物品については、添付の資料にまとめていますので、そちらをご参照ください。

ご寄附くださいました方々のご意志に沿って、有効に活用させていただきます。

以上、諸般の報告といたします。

.....  
続きまして、本会議に提案しました各議案の提案理由の説明を申し上げます。

まず、条例議案は、香南市津波避難施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例についてなど15件、予算案は、令和4年度香南市

一般会計補正予算など12件、その他の議案は、香南市教育委員会委員の任命についてや、香南市小中学校校務用パソコン更改業務契約の締結についてなど2件、報告議案は、専決処分2件でございます。

議案の詳細及び議案に対するご質問は、議案審議の過程でお答えすることといたしたく、よろしくご審議のうえ議決を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度 建設工事 入札結果

更新日 令和5年1月27日

(単位:円)

担当課	工 事 名	契約日	請負業者	請負金額 (税込額)	工期	進捗率 (%)
こども課	(こ第04008号) 野市幼稚園プールサイド改修工事	R4.5.19	岸防水工業(有)	4,246,000	R4.05.20 R4.06.27	100
こども課	(こ第04009号) 夜須認定こども園新築工事(建築主体)	R4.9.8	ブクヤ・龍特定建設工事 共同企業体	654,500,000	R4.09.13 R5.08.23	10
こども課	(こ第04012号) 夜須認定こども園新築工事(機械設備)	R4.9.22	昭栄・濱田水道特定建設 工事共同企業体	90,750,000	R4.09.23 R5.08.08	6
こども課	(こ第04063号) 野市東保育所駐車場拡張工事	R4.10.20	(合)大藤建設工業	3,410,000	R4.10.21 R5.02.02	100
こども課	(こ第04071号) 夜須認定こども園周辺給水管布設工事	R4.10.20	向井電機水道工業(株)	10,648,000	R4.10.21 R5.01.31	100
こども課	(こ第04086号) 夜須認定こども園駐車場整備工事	R4.9.22	(株)太貴建設	19,800,000	R4.09.22 R5.03.10	80
こども課	(こ第04087号) 佐古小第二児童クラブ増築工事	R4.9.15	(株)太貴建設	17,919,000	R4.09.16 R5.01.13	100
こども課	(こ第04104号) 夜須認定こども園新築工事(電気設備)	R4.10.13	日産・モモテック特定建 設工事共同企業体	97,130,000	R4.10.14 R5.08.08	3
農林水産課	(漁保全第2-3号) 吉川漁港水産基盤ストックマネジメント工事	R4.11.17	大勝建設(株)	5,291,000	R4.11.18 R5.03.24	100
農林水産課	(高潮第1-5号) 吉川漁港海岸高潮対策工事	R5.1.26	大勝建設(株)	11,440,000	R5.01.27 R5.03.20	40
農林水産課	(農第04048号) 吉川水産機能施設荷捌所外壁改修工事	R4.12.8	(株)太貴建設	21,230,000	R4.12.09 R5.03.08	10
学校教育課	(学第04001号) 吉川小学校屋内運動場床改修工事	R4.5.19	(株)太貴建設	27,159,000	R4.05.20 R4.08.17	100
学校教育課	(学第04002号) 香我美中学校屋内運動場床改修工事	R4.6.2	(有)河崎興業	34,815,000	R4.06.03 R4.08.31	100
学校教育課	(学第04038号) 野市中学校屋内運動場屋根改修工事	R4.6.9	(有)河崎興業	65,230,000	R4.06.10 R4.09.30	100
学校教育課	(学第04042号) 吉川小学校太陽光発電設備補修工事	R4.6.2	池田電工	3,410,000	R4.06.03 R4.09.30	100
学校教育課	(学第04045号) 佐古小学校パソコン教室改修工事	R4.7.21	(株)太貴建設	9,966,000	R4.07.22 R4.10.04	100
学校教育課	(学第04062号) こうなん学校給食センター床修繕工事(更改入札)	R4.7.21	(有)徳大建設	3,927,000	R4.07.22 R4.09.20	100
学校教育課	(学第04111号) 佐古小学校音楽室床改修工事	R4.6.30	(有)モリタハウス	1,771,000	R4.07.01 R4.08.15	100
学校教育課	(学第04113号) 佐古小学校手洗い場水栓取替工事	R4.7.21	(株)山下設備	3,289,000	R4.07.22 R4.09.20	100
学校教育課	(学第04123号) 野市東小学校廊下・教室床改修工事	R4.7.21	(有)モリタハウス	2,893,000	R4.07.22 R4.09.09	100
学校教育課	(学第04129号) 野市中学校相撲場改修工事	R4.8.4	(有)モリタハウス	3,465,000	R4.08.05 R4.10.03	100
学校教育課	(学第04151号) 香南市内小学校換気装置整備工事(野市小・佐古小)	R4.11.17	向井電機水道工業(株)	17,622,000	R4.11.18 R5.03.02	80
学校教育課	(学第04152号) 香南市内小学校換気装置整備工事(野市東小・香我美小)	R4.11.17	システム空調(株)	15,290,000	R4.11.18 R5.03.02	70
学校教育課	(学第04153号) 香南市内小学校換気装置整備工事(夜須小・赤岡小・吉川)	R4.11.17	システム空調(株)	16,610,000	R4.11.18 R5.03.02	80
学校教育課	(学第04154号) 香南市内中学校換気装置整備工事(野市中・赤岡中)	R4.10.20	(株)濱田水道工務店	19,470,000	R4.10.21 R5.02.22	85
学校教育課	(学第04155号) 香南市内中学校換気装置整備工事(香我美中・夜須中・森田村塾)	R4.10.20	(有)エウチ	19,250,000	R4.10.21 R5.02.22	85
学校教育課	(学第04183号) 赤岡小学校防球ネット張替工事	R4.10.20	(株)香美水道組合	3,366,000	R4.10.21 R4.12.19	100
建設課	(4年災第27号) 市道宗円地・鳥首線道路災害復旧工事	R4.10.20	ユウケン	1,463,000	R4.10.21 R5.01.18	100
建設課	(4年災第28号) 市道常安線道路災害復旧工事	R4.10.20	ユウケン	2,354,000	R4.10.21 R5.01.23	100
建設課	(4年災第29号) 市道末清細川線道路災害復旧工事	R4.10.20	(株)司建設工業	2,816,000	R4.10.21 R5.02.06	100
建設課	(建第04017号) 物部川統合堰取水ゲート修繕工事	R4.6.30	紀和工業(株)	54,890,000	R4.07.01 R5.03.31	30
建設課	(建第04035号) 西野ワノ丸水路修繕工事	R5.1.6	(株)加藤建設	4,455,000	R5.01.06 R5.03.20	70
建設課	(建第04039号) 林道城山羽尾線外舗装修繕工事	R4.6.30	高知県道路補修(株)	17,160,000	R4.07.01 R4.11.14	100
建設課	(建第04057号) 上岡4号水路改修工事	R4.8.18	(株)山下設備	3,806,000	R4.08.19 R4.11.03	100
建設課	(建第04067号) 中組北2水路改修工事	R4.8.18	(有)のいち建設	10,043,000	R4.08.19 R5.01.05	100

令和4年度 建設工事 入札結果

更新日 令和5年1月27日

(単位:円)

担当課	工 事 名	契約日	請負業者	請負金額 (税込額)	工期	進捗率 (%)
建設課	(建第04069号) 祇園堰改修工事	R4.7.28	(有)愛機工業	2,112,000	R4.07.29 R5.03.25	100
建設課	(建第04071号) 市道新宮深淵線(東野工区)改良工事	R4.8.18	(株)田内組	86,790,000	R4.08.19 R5.03.16	80
建設課	(建第04091号) 市道坪井・上夜須線外道路改良工事	R4.9.8	大勝建設(株)	32,560,000	R4.09.09 R5.03.31	40
建設課	(建第04094号) 市道新宮深淵線改良工事に伴う東野用水付替工事	R4.8.18	(株)山下設備	4,840,000	R4.08.19 R4.12.01	100
建設課	(建第04095号) 横井水路(2工区)改修工事	R4.9.22	(有)水田建設	24,640,000	R4.09.22 R5.03.20	80
建設課	(建第04096号) 横井水路転倒ゲート改修工事	R4.9.1	(有)愛機工業	9,625,000	R4.09.02 R5.02.28	90
建設課	(建第04097号) 下井中地区3号水路他改修工事	R4.9.15	(有)中澤建設	24,750,000	R4.09.16 R5.03.24	80
建設課	(建第04098号) 下井中地区10号水路他改修工事	R4.10.27	(株)加藤建設	18,150,000	R4.10.28 R5.03.17	70
建設課	(建第04099号) 下井中地区13号水路他改修工事	R4.11.10	(株)太貴建設	21,670,000	R4.11.11 R5.03.17	70
建設課	(建第04108号) 下井西(2)地区1号水路外改修工事	R4.11.4	(有)三器建設	15,510,000	R4.11.04 R5.03.17	60
建設課	(建第04109号) 下井西(1)地区9号農道水路外改良工事	R4.11.24	(有)水田建設	34,760,000	R4.11.25 R5.03.17	60
建設課	(建第04110号) 下井西(1)地区14号農道水路改良工事	R4.11.4	大勝建設(株)	21,340,000	R4.11.04 R5.03.17	60
建設課	(建第04111号) 新道地区1号水路改修工事	R4.9.22	(株)加藤建設	16,060,000	R4.09.22 R5.03.15	100
建設課	(建第04116号) 物部川統合堰土砂吐ゲート修繕工事	R4.10.6	紀和工業(株)	78,100,000	R4.10.07 R5.03.31	10
建設課	(建第04117号) 物部川統合堰堰体修繕工事	R4.10.13	(有)のいち建設	17,930,000	R4.10.14 R5.03.28	60
建設課	(建第04128号) 下井中地区5号水路他改良工事	R4.11.10	(有)福東建設	6,831,000	R4.11.11 R5.03.17	30
建設課	(建第04131号) 中ノ村利牛公衆用道路転落防止柵設置工事	R4.10.6	清岡工業	3,597,000	R4.10.07 R5.02.28	100
建設課	(建第04142号) 末清橋外2橋橋梁修繕工事	R4.10.27	(有)修成建設	17,710,000	R4.10.28 R5.03.20	60
建設課	(建第04144号) カンザコ橋橋梁修繕工事	R5.1.26	(株)田内組	11,440,000	R5.01.27 R5.03.20	0
建設課	(建第04145号) 農道和田線舗装修繕工事	R4.10.27	(有)大鵬建設	2,563,000	R4.10.28 R5.01.05	100
建設課	(建第04147号) 住家防災対策事業 災害がけ 第3-4号工事	R4.10.20	(有)修成建設	6,699,000	R4.10.21 R5.02.22	100
建設課	(建第04170号) 下井西(1)地区21号道路改良工事	R5.1.6	(有)中澤建設	18,920,000	R5.01.06 R5.03.17	60
建設課	(建第04171号) 新道地区14号水路改修工事	R4.12.15	(有)水田建設	25,080,000	R4.12.16 R5.03.17	80
建設課	(建第04176号) 下井西(2)地区13号水路改修工事	R5.1.6	(有)大鵬建設	7,425,000	R5.01.06 R5.03.17	50
建設課	(建第04182号) 住家防災対策事業 予防がけ 第4-1号工事	R4.12.8	(株)香南大地	3,344,000	R4.12.09 R5.03.17	70
建設課	(建第04183号) 住家防災対策事業 予防がけ 第4-2号工事	R4.12.8	七星建設(有)	13,200,000	R4.12.09 R5.03.17	70
建設課	(建第04185号) 上井川放水路整備工事	R4.11.25	(有)のいち建設	18,040,000	R4.11.25 R5.03.30	40
建設課	(建第04187号) 市道末清細川線改修工事	R4.12.15	(株)司建設工業	3,861,000	R4.12.15 R5.03.30	50
建設課	(建第04188号) 市道森線路側改修工事	R4.12.15	清岡工業	2,387,000	R4.12.15 R5.03.20	20
建設課	(建第04189号) 4災山川2畑災害復旧工事	R4.12.8	清岡工業	1,419,000	R4.12.09 R5.03.08	80
建設課	(建第04190号) 4災上分101水路災害復旧工事	R5.1.6	(有)修成建設	1,661,000	R5.01.06 R5.03.24	70
建設課	(建第04191号) 4災本村102ため池災害復旧工事	R4.12.8	(株)大西工業	10,087,000	R4.12.09 R5.03.17	10
建設課	(建第04197号) 十万堰修繕工事	R5.1.6	(有)愛機工業	1,804,000	R5.01.06 R5.03.22	60
建設課	(農災第04301号) 3災中西川101頭首工災害復旧工事	R4.11.4	ユウケン	4,279,000	R4.11.04 R5.03.13	90
建設課	(農災第04302号) 3災山川3田災害復旧工事	R4.9.8	(有)モリタハウス	1,408,000	R4.09.09 R4.12.07	100

令和4年度 建設工事 入札結果

更新日 令和5年1月27日

(単位:円)

担当課	工 事 名	契約日	請負業者	請負金額 (税込額)	工期	進捗率 (%)
建設課	(林道災第04167号) 林道畑山奥西川線路側災害復旧工事	R4.12.8	(株)大西工業	6,611,000	R4.12.09 R5.03.31	20
住宅管財課	(住第03166号) 中浜団地南棟・北棟玄関戸取替改修工事	R4.4.21	(有)河崎興業	21,560,000	R4.04.22 R4.08.04	100
住宅管財課	(住第04045号) 吉川町改良住宅新畑B団地浄化槽等設置工事	R4.6.16	(株)国吉電気商会	28,325,000	R4.06.17 R4.12.15	100
住宅管財課	(住第04046号) 吉川町改良住宅東浜松B団地及び新畑A団地浄化槽等設置工事	R4.6.16	(株)濱田水道工務店	16,401,000	R4.06.17 R4.10.17	100
住宅管財課	(住第04061号) 香南市立幼保小中学校電話交換設備更新工事	R4.6.17	NECネットエスアイ(株)	50,490,000	R4.06.17 R5.03.31	95
住宅管財課	(住第04076号) 赤岡町栄町A団地跡地舗装工事	R4.7.21	(有)河崎興業	2,849,000	R4.07.22 R4.10.11	100
住宅管財課	(住第04078号) 香南市役所本庁舎駐車場電気自動車用急速充電器設置工事	R4.8.4	池田電工	8,734,000	R4.08.05 R5.01.31	100
住宅管財課	(住第04097号) 香南市役所本庁舎自動ドア改修工事	R4.11.17	(有)徳大建設	5,280,000	R4.11.18 R5.02.15	95
住宅管財課	(住第04147号) 吉川地区旧ライスセンターサイロ解体工事	R5.2.2	(有)水田建設	5,214,000	R5.02.03 R5.03.14	50
商工観光課	(商第04036号) 弁天座舞台照明関連機器更新工事	R4.12.8	マルサン電器	20,812,000	R4.12.09 R5.03.31	20
消防本部	(消第04043号) 耐震性貯水槽設置工事	R4.10.27	(株)濱田水道工務店	15,730,000	R4.10.28 R5.02.26	80
上下水道課	(上水第04011号) 住吉地区自転車道配水管布設替工事	R4.8.18	(株)香美水道組合	23,716,000	R4.08.19 R5.01.31	100
上下水道課	(上水第04012号) 中野配水池耐震補強工事	R4.8.4	野村設備	8,613,000	R4.08.05 R5.03.17	30
上下水道課	(上水第04026号) 和田橋水源地送水ポンプ取替工事	R4.8.12	(有)吉本設備	21,450,000	R4.08.12 R5.03.17	95
上下水道課	(上水第04031号) 野市町みどり野2丁目・3丁目給水管布設替え工事	R4.9.1	(株)山下設備	22,847,000	R4.09.02 R4.12.28	100
上下水道課	(上水第04034号) 野市町中山田水道管布設工事	R4.9.1	(有)WIL	14,300,000	R4.09.02 R4.11.30	100
上下水道課	(上水第04039号) 住吉地区自転車道配水管布設替工事(その2)	R4.11.4	(株)香美水道組合	21,340,000	R4.11.04 R5.03.03	90
上下水道課	(水公第04001号) 住吉地区汚水管渠布設工事	R4.7.14	(有)三器建設	55,220,000	R4.07.15 R5.02.28	95
上下水道課	(水公第04003号) 西野14f・14e2路線汚水管渠布設工事	R4.9.8	(有)のいち建設	14,960,000	R4.09.09 R5.02.28	95
上下水道課	(水公第04012号) 東野33eh路線他舗装復旧工事	R4.9.15	クロシオ建設(株)	13,233,000	R4.09.16 R5.02.28	100
上下水道課	(水農第04003号) 徳王子・中山田地区農業集落排水処理施設機能強化対策工事	R4.10.13	荒川電工(株)	23,980,000	R4.10.14 R5.03.10	15
生涯学習課	(生第03235号) 野市東防災コミュニティセンター及び香宗分団屯所用地造成工事	R4.4.28	ミタニ・高大特定建設工 事共同企業体	101,904,000	R4.04.28 R5.01.27	100
生涯学習課	(生第04001号) 中央公民館サンホール特定天井耐震改修工事(建築主体)	R4.5.26	(有)河崎興業	80,080,000	R4.05.27 R5.02.28	85
生涯学習課	(生第04002号) 中央公民館サンホール特定天井耐震改修工事(電気設備)	R4.6.2	池田電工	17,820,000	R4.06.03 R5.02.28	65
生涯学習課	(生第04003号) 中央公民館サンホール特定天井耐震改修工事(機械設備)	R4.6.9	(株)濱田水道工務店	21,340,000	R4.06.10 R5.02.28	85
生涯学習課	(生第04005号) 山北公民館防水改修工事	R4.4.28	(株)カザケン 高知支店	14,553,000	R4.04.28 R4.08.10	100
生涯学習課	(生第04085号) 野市ふれあい広場散水ポンプ取替工事	R4.7.21	(株)日東水道	19,800,000	R4.07.22 R5.03.24	50
生涯学習課	(生第04093号) 手結会館防水改修工事	R4.8.4	岸防水工業(有)	8,734,000	R4.08.05 R4.11.04	100
生涯学習課	(生第04120号) 中央公民館トイレ洋便器化工事	R4.11.24	(有)河崎興業	49,390,000	R4.11.25 R5.03.30	80
生涯学習課	(生第04139号) 野市図書館全熱交換器改修工事	R4.10.13	(有)エウチ	5,005,000	R4.10.14 R5.02.10	95
生涯学習課	(生第04140号) 香我美運動広場照明設備改修建築工事	R4.11.4	(有)河崎興業	26,620,000	R4.11.04 R5.03.20	65
生涯学習課	(生第04141号) 香我美運動広場照明設備改修電気設備工事	R4.11.4	荒川電工・マルサン電器特 定建設工事共同企業体	56,430,000	R4.11.04 R5.03.20	60
生涯学習課	(生第04143号) 野市東防災コミュニティセンター新築工事(建築主体)	R4.12.21	龍・カザケン特定建設工 事共同企業体	226,380,000	R5.01.13 R5.10.09	0
生涯学習課	(生第04183号) 野市東防災コミュニティセンター新築工事(電気設備)	R5.2.2	相互電設(株)	34,320,000	R5.02.03 R5.10.09	0
生涯学習課	(生第04184号) 野市東防災コミュニティセンター新築工事(機械設備)	R5.1.19	(株)日東水道	38,060,000	R5.01.20 R5.10.09	0

令和4年度 建設工事 入札結果

更新日 令和5年1月27日

(単位:円)

担当課	工 事 名	契約日	請負業者	請負金額 (税込額)	工期	進捗率 (%)
防災対策課	(防第03061号) 赤岡町別所山津波避難タワー建築主体工事	R4.6.1	(株)龍建設 香南営業所	295,900,000	R4.06.02 R5.02.27	58
防災対策課	(防第04009号) 耐震性貯水槽設置工事(3期 野市工区その1)	R4.6.9	(株)島内建材店	31,086,000	R4.06.10 R4.08.31	100
防災対策課	(防第04010号) 耐震性貯水槽設置工事(3期 野市工区その2)	R4.6.9	向井電機水道工業(株)	29,799,000	R4.06.10 R4.08.31	100
防災対策課	(防第04011号) 耐震性貯水槽設置工事(3期 香我美工区その1)	R4.6.9	(株)国吉電気商会	29,260,000	R4.06.10 R4.08.31	100
防災対策課	(防第04012号) 災害用貯留式トイレ設置工事(3期 野市工区その1)	R4.6.9	(株)濱田水道工務店	22,900,000	R4.06.10 R4.08.31	100
防災対策課	(防第04014号) 災害用貯留式トイレ設置工事(3期 香我美工区その1)	R4.6.9	(有)吉本設備	21,252,000	R4.06.10 R4.08.31	100
防災対策課	(防第04026号) 災害用貯留式トイレ設置工事(3期 野市工区その2)	R4.6.16	(有)三器建設	23,309,000	R4.06.17 R4.09.03	100
防災対策課	(防第04035号) 赤岡町別所山津波避難タワー電気設備工事	R4.8.4	マルサン電器	21,230,000	R4.08.05 R5.03.22	30
防災対策課	(防第04036号) 赤岡町別所山津波避難タワー機械設備工事(更改入札)	R4.9.1	(有)モリタハウス	2,035,000	R4.09.02 R5.03.15	30
防災対策課	(防第04039号) 耐震性貯水槽設置工事(3期 野市工区その3)	R4.11.4	向井電機水道工業(株)	15,400,000	R4.11.04 R5.02.01	40
防災対策課	(防第04040号) 耐震性貯水槽設置工事(3期 香我美工区その2)	R4.11.4	(株)島内建材店	15,620,000	R4.11.04 R5.02.01	40
防災対策課	(防第04041号) 災害用貯留式トイレ設置工事(3期 野市工区その3)	R4.11.4	(有)のいち建設	7,568,000	R4.11.04 R5.02.01	95
防災対策課	(防第04042号) 災害用貯留式トイレ設置工事(3期 香我美工区その2)	R4.11.4	(株)足達工業	5,885,000	R4.11.04 R5.02.01	95
防災対策課	(防第04043号) 夜須町津波避難誘導標識設置工事	R4.12.8	(有)中澤建設	5,423,000	R4.12.09 R5.03.24	70
防災対策課	(防第04051号) 耐震性貯水槽設置工事(4期 野市工区その1)	R5.1.6	(株)濱田水道工務店	15,290,000	R5.01.06 R5.03.29	20
防災対策課	(防第04053号) 災害用貯留式トイレ設置工事(4期 野市工区その1)	R5.1.6	(株)香美水道組合	5,269,000	R5.01.06 R5.03.29	30